

第__回演習課題：論理演算

学籍番号_____ 氏名_____ 提出日_____

この演習のねらい：実際に論理演算を使った検索を体験し、論理演算を使うことに慣れる。論理演算の用語（論理積、論理和、論理差）がわかるようになる。ベン図が描けるようになる。

教育研究論文索引 <http://kaede.nier.go.jp/epi-search/sru-gw.rb> のサイトを Internet Explorer で開き、以下演習を行いなさい。教育研究論文索引は、大学紀要と教育関連の雑誌のなかから教育に関係のある論文についての書誌索引です。

教育研究論文索引の基本的な使い方：

論文のタイトルに「多読」を含むものを検索したい場合に検索式は「title=多読」とします。「title=」は半角で入力します。他にも掲載雑誌であれば「journal=」などとします。論理積を使った検索は「title=多読 and title=英語」というように[半角空白]and[半角空白]とします。or や not も同様です。

1. 論文のタイトルに「e ラーニング」※（e とラーニングの間は空けない）を含むものを検索しなさい。検索式は()となり、ヒットした件数は()件である。
2. 論文のタイトルに「e-learning」を含むものを検索しなさい。検索式は()となり、ヒットした件数は()件です。
3. 論文のタイトルに「e ラーニング」を含むものもしくは「e-learning」を含むものがヒットする検索式は()となり、ヒット件数は()件になります。このように、同義語を検索したい場合は論理()を使った検索をします。以下にベン図を書きなさい。
4. 論文のタイトルに「生涯教育」と「図書館」の両方を含むものを検索しなさい。検索式は()となり、ヒットする件数は()件となります。このような検索を論理()を使った検索といいます。以下にベン図を書きなさい。

(裏にも演習があります)

5. 論文のタイトルに「生涯教育」を含み、掲載雑誌名に「生涯教育」を含まない論文を検索する場合は検索式は()となり、ヒット件数は()件です。このような検索は論理()を使った検索といいます。以下に、ベン図を書きなさい。